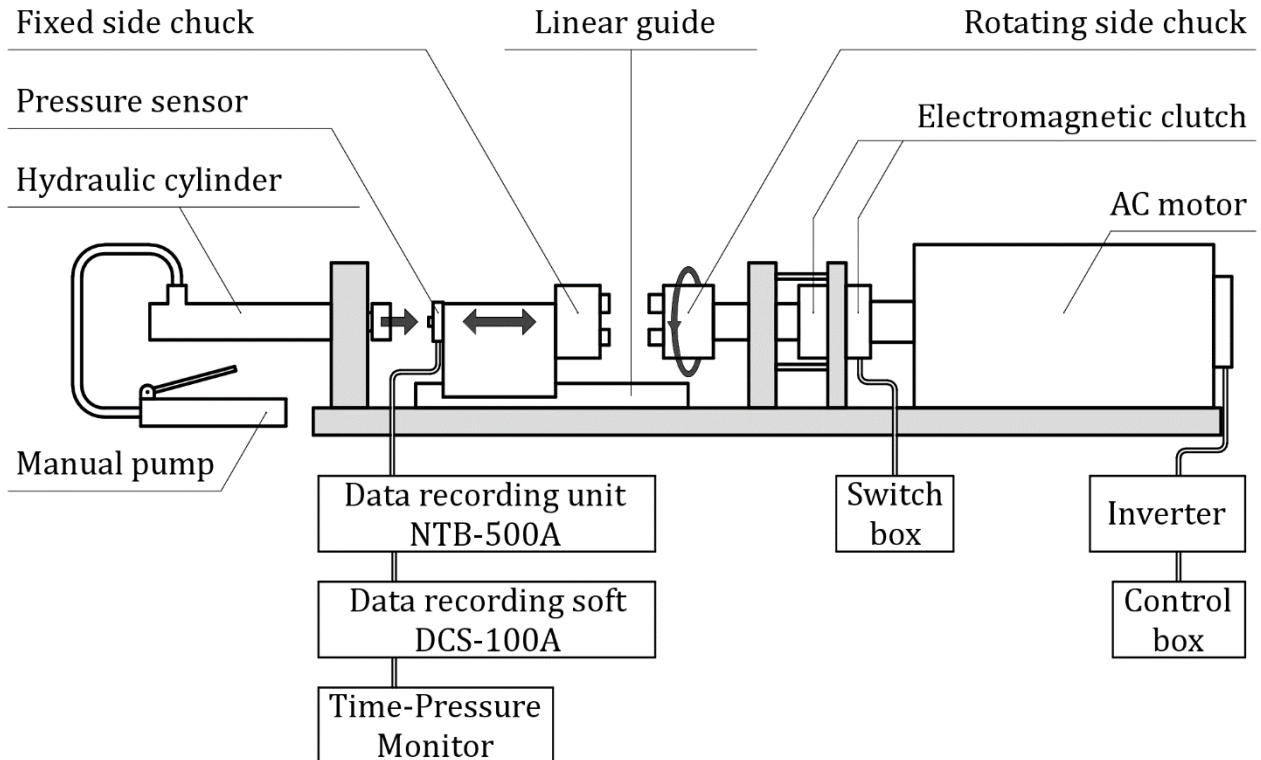


摩擦圧接装置操作マニュアル

2018年7月 更新

1. 装置外観



2. 使用方法 [必要な道具]

- (ア) インバータの電源ケーブルを3相200Vの電源に接続する [プラスドライバー]
※左から赤白黒の順で接続し、アースも確実につなぐ
- (イ) ノートPCとNTB-500A電源ケーブルをコンセントに接続する
※全部で2つのコンセントを使用するので足りなければタップを用意
- (ウ) PCデスクトップにあるDCS-100Aを立ち上げてNTB-500Aと接続する
※接続方法は公式マニュアル参照
- (エ) センサのゼロ点合わせをする
※モニタ開始→ZERO実行、詳しくは公式マニュアル参照
- (オ) チャックに供試材を固定する [チャックハンドル 6mm、8mm]
※かなり強く締め付けないと圧力ですべる
- (カ) ブレーカーのスイッチをONにする

- (キ) 切り替えスイッチをクラッチ ON にしてモータとチャックを接続する
 - ※チャックを回していくとクラッチのリングがはまる
- (ク) 熱電対と変位センサを設置する
 - ※変位センサは固定チャックのシリンダ側から測定
- (ケ) 飛散防止カバーで回転部を覆う
 - ※アクリルのコの字型部品
- (コ) DCS-100A の測定を開始する(F5)
 - ※測定開始までラグがあるので 2 秒くらい待つ
- (サ) インバータのトルクスイッチを ON にしてから回転数を上げる
- (シ) モニタを見ながらポンプを動かして圧力を上げる
 - ※ポンプ 1 往復で 20MPa 位上がる
- (ス) 切り替えスイッチをブレーキ ON にしてからポンプを動かして圧力を上げる
- (セ) ポンプのつまみを反時計回りに回して圧力を抜く
- (ソ) DCS-100A の測定を停止する(F6)
- (タ) 供試材が冷めていることを確認してチャックから取り外す [チャックハンドル 6mm、8mm]

3. トラブルシューティング

- モータが逆回転する ……インバータの電源ケーブルの配線の順番を確認する
- チャック同士が同軸にない ……固定チャック側の六角穴付ボルトを緩めて敷板の枚数を変える
- クラッチがすべる ……クラッチをゆっくり回してリングをはめる
- 供試材がすべる(回転方向) ……もっと強く締める
- 供試材がすべる(軸方向) ……チャックの中に供試材より細い丸棒を入れる